

東方夢想崩壞

-Shattered Phantasma-



成人向

東方 想月崩壊

-Shattered Phantasma-



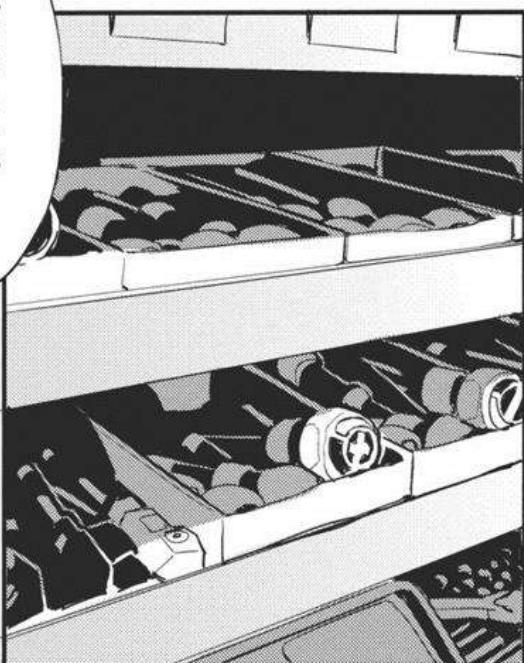
成人向

東方心想崩壊

-Shattered Phantasma-



本当にここは
いい街ですねえ



アナクロな電子部品が
沢山あって





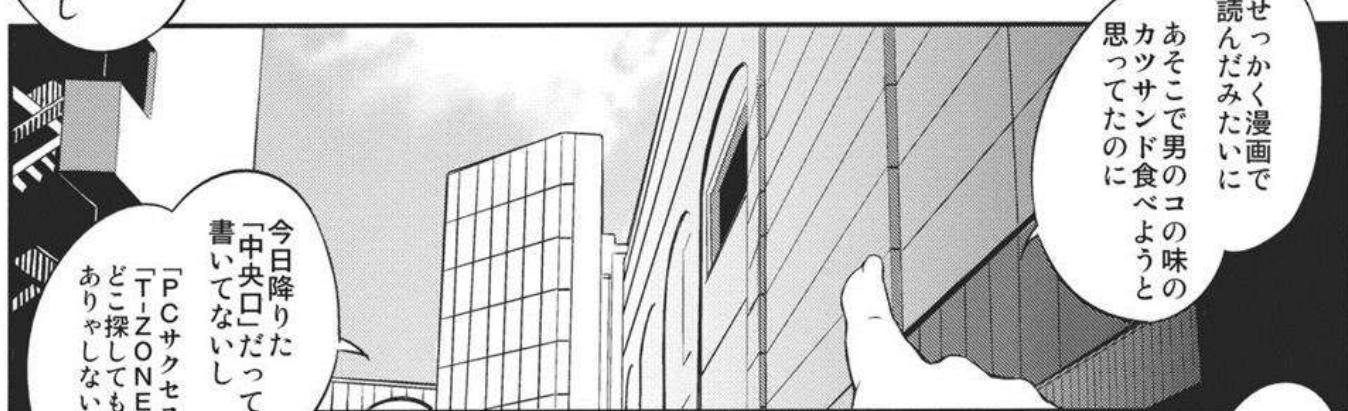
あそここの「ワトレ」
つてのがある所には
「アキハバラデパート」
って書いてあるし

その隣には
バスケットコートが
あるはずなのに
大きなビルが建ってるし

せっかく漫画で
読んだみたいに
あそこで男のコの味の
カツサンド食べようと
思つたのに

ミスだらけの
地図だ：

図書券の2枚や
3枚じゃ済まないぞ
こりやあ：







常識と非常識の
論理結界によつて
守られていた世界
「幻想郷」

そこで平和に暮らして
いたはずの彼女達に
突如異変が起こつた

彼女達を題材とした
「二次創作」という信仰が
外の世界で流行した結果

彼女達はもはや
「幻想」である意味を
失つてしまい

カラオケって
何だ？

遊ぶとこ？

ねえー
君達ナンパ待ち？

よかつたらさ
一緒にカラオケでも
行こうよー

こっち人数
足りなくってさー

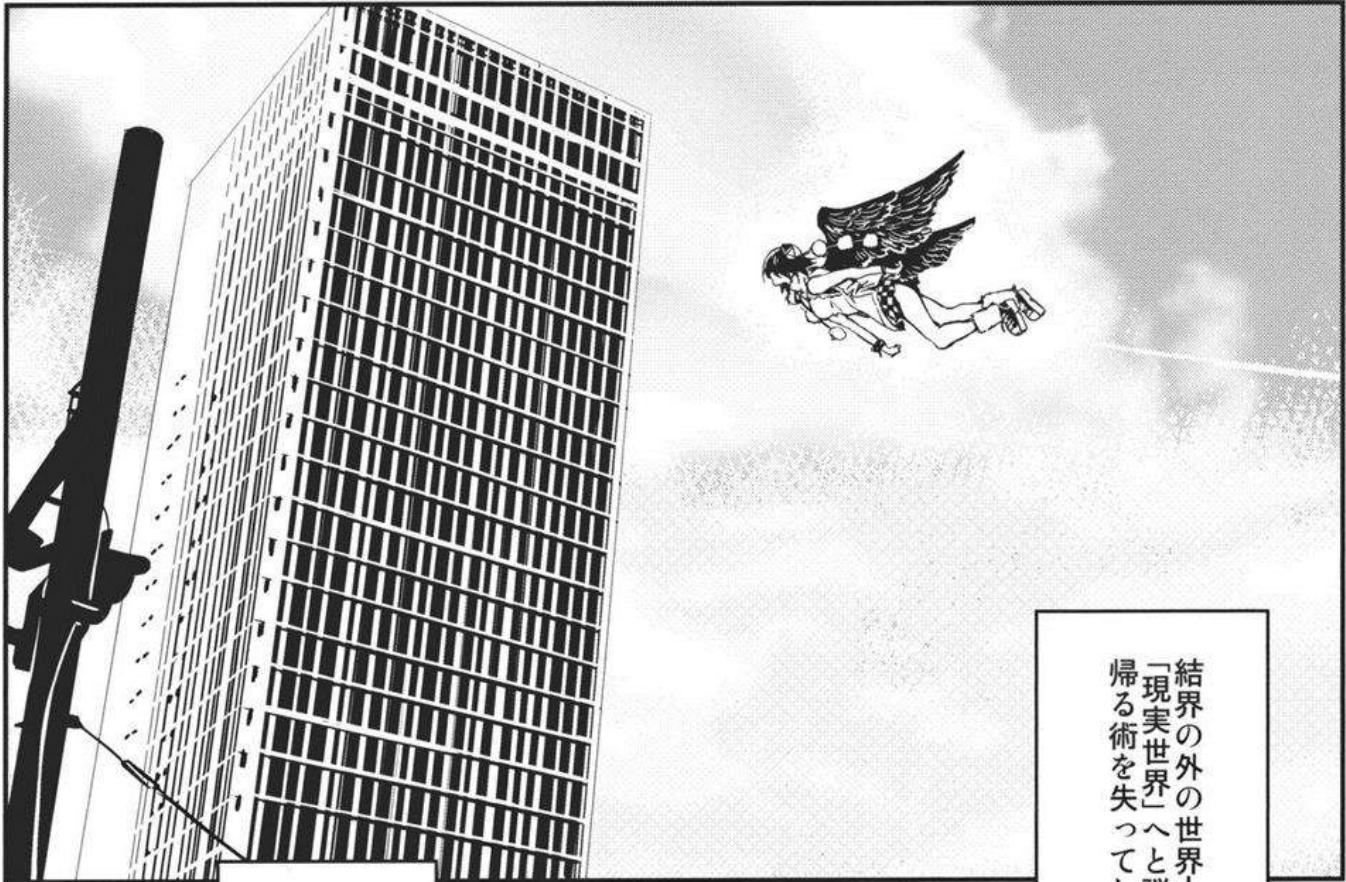
そーそー
一緒に遊ぶの！

結界の外の世界
「現実世界」へと弾き出され
帰る術を失つてしまつた



妖怪としての力も失つた
彼女達に残された道は

現実世界の住人として
そこに溶け込む事だった





東方 もの想 崩壊

-Shattered Phantasma-

水龍敬/ありすの宝箱

※この作品は上海アリス幻樂團原作「東方project」の二次創作です。















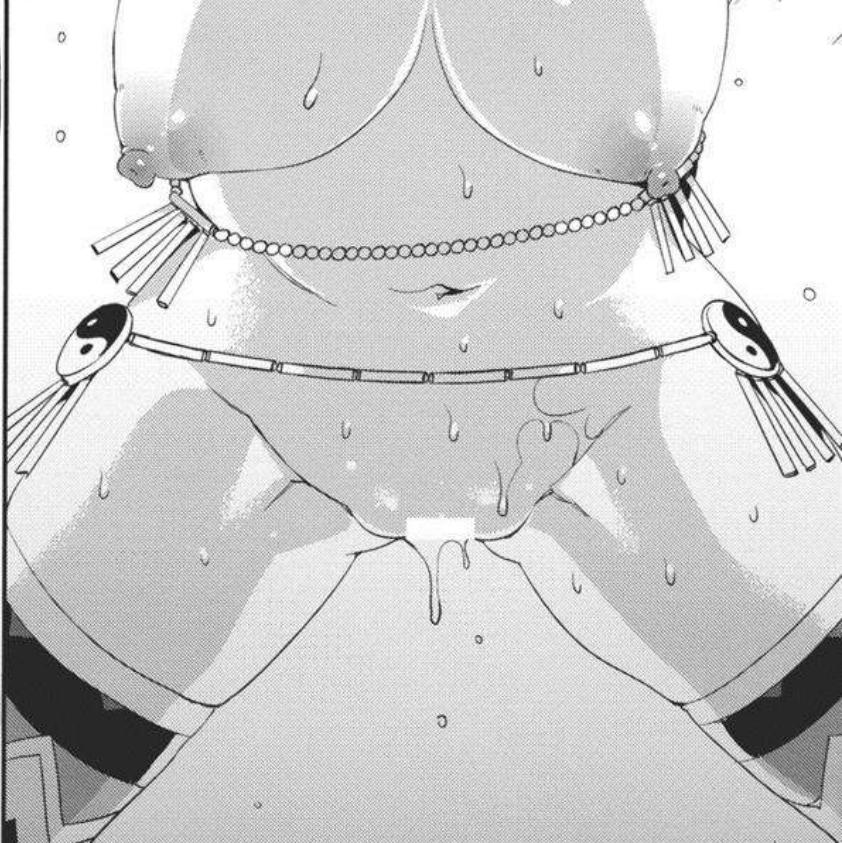
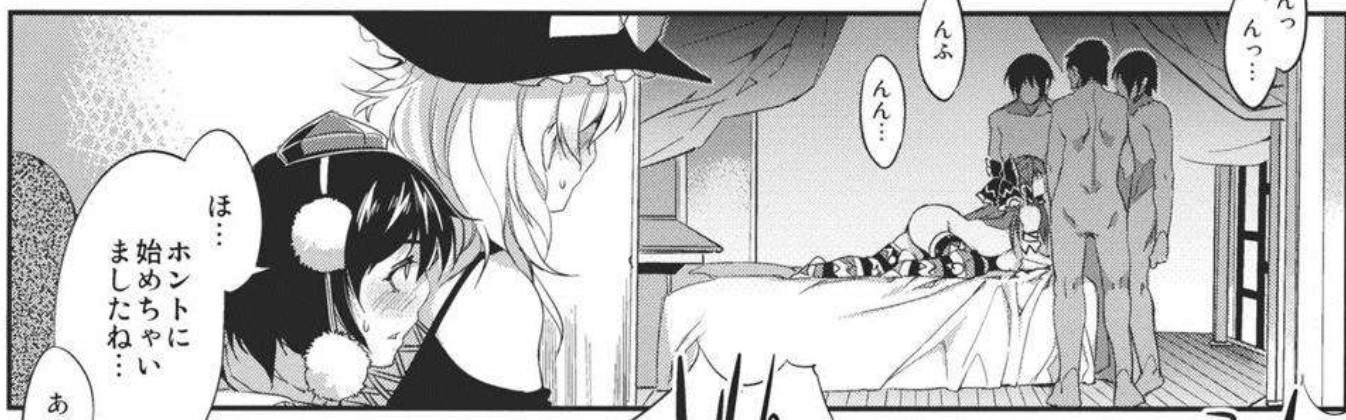






























そこの
二人を

ま...
まだ
ガチガチだぜ...♥



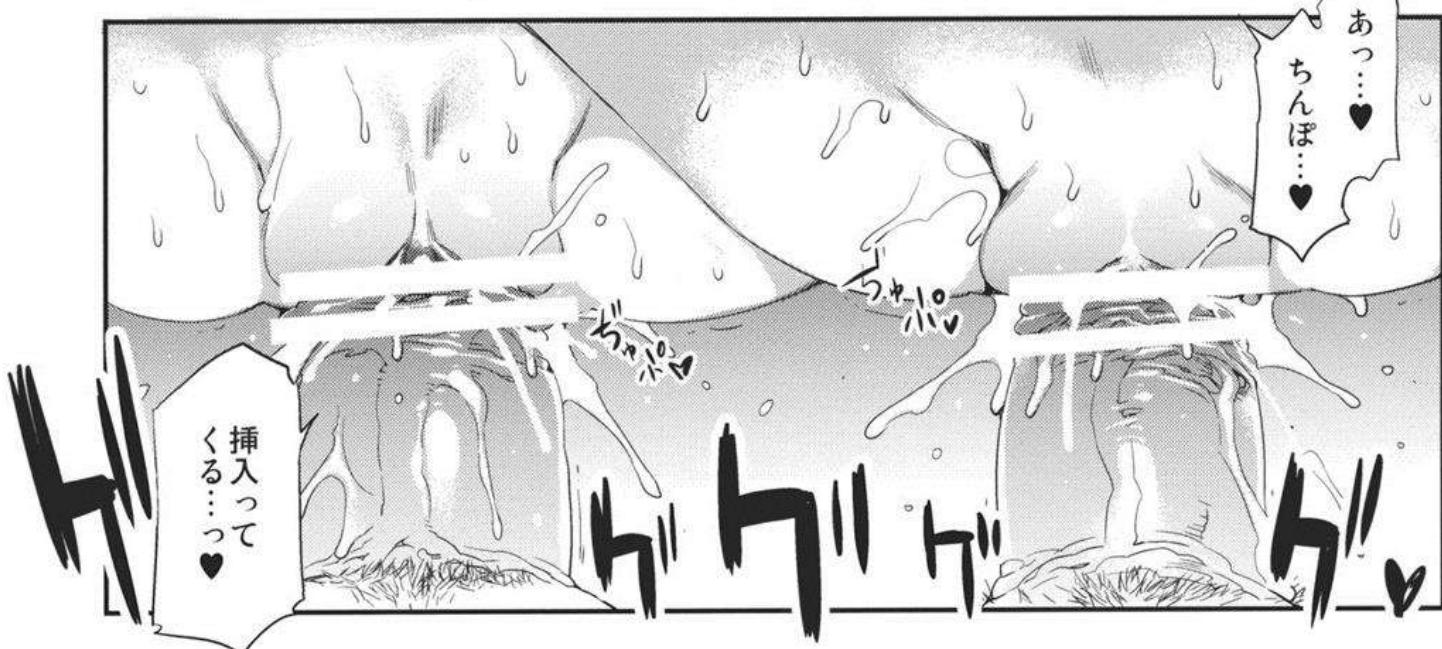


はやく
はやくう
私のオマンコ
乾かないうちにイ

おちんぽ汁
ぴゅつぴゅして
腰パンパンして

こっちも早く
次いきましょ
休憩は
もー終わり

なりふり構わず
突っ込んじゃって













♪ルルルルル♪ル..

ヒ„

もしもし?
もしもし

どうしたの?
どうしたの?



それで

靈夢さんは
見つかつたの?

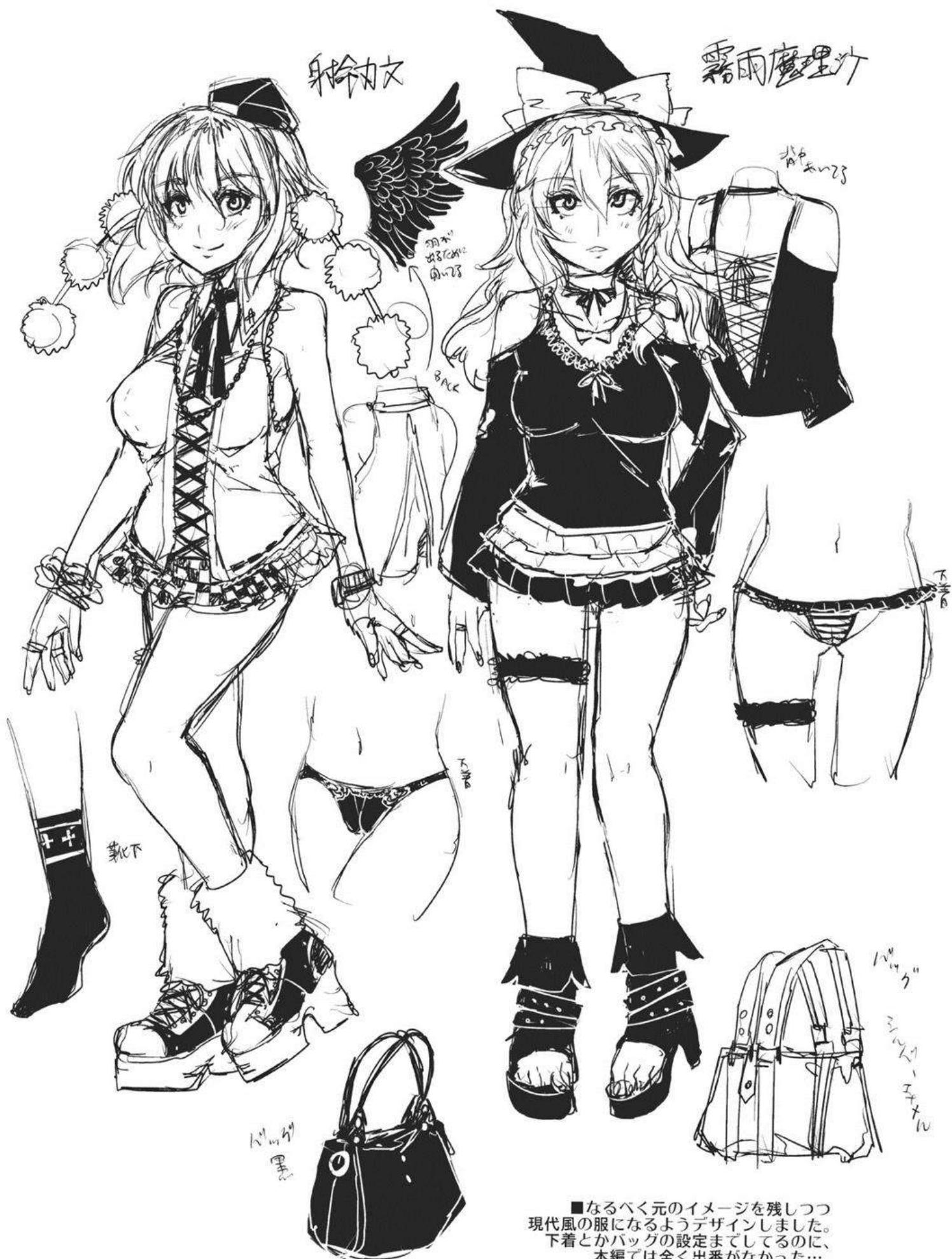




第一話
幻想崩壊

- Shattered Phantasma -

END



■なるべく元のイメージを残しつつ
現代風の服になるようデザインしました。
下着とかバッグの設定までしてるので、
本編では全く出番がなかった…。
背面から見る機会も殆どなかったので残念です。



■最初からにとりはエロに絡まない予定だったので
彼女だけは露出を抑えた格好にしたのですが
かえって彼女の服装は特別可愛くなつたようで。
導入6p右下のしゃがんだにとりの絵がお気に入りです。
出番がもっとあればよかったです。



■この二人もちゃんとデザインしたのですが…
まーったく全身が見えませんでしたね。
冒頭の見開きだけの登場でした。



■初期デザイン画。
この頃はまだ「東方エロダンス」というタイトルで
考えていました。霊夢はほぼ今と同じです。



■サークル「粉菓子製作所」主催の
東方イラスト本「東方配信郷」に掲載されたものです。
こちらの本では表紙も担当させて頂きました。

■サークル「ワトサト」の
射命丸本「めでいあろんっ！」に
ゲストとして掲載されたものです。



Afterword

初めての方もそうでない方も、こんにちは。水龍敬です。

この度は、自分の初の東方作品「東方幻想崩壊」(旧題: 東方エロダンス)をお買い上げいただき有難う御座います。

以前は東方とかは全然よくわからなかったのですが最近になってやっと興味を抱き始め、昨年あたりから色々と勉強してました。なにぶん歴史の長い文化で、キャラとか二次創作も膨大な数になりますし昔から東方関連をリアルタイムで追ってきたユーザさん達に比べればまだまだ知識不足な点など多々ありますが、何卒ご容赦下さいませ。

さて今回、初めて東方を描くにあたって、とりあえず自分の得意な男性向で描いてみたのですがジャンルの性質上、やはり各作者が思い思いにキャラを動かしてこそかと思いまして工口同人誌にしては多めに導入をとりました。その分、やたらとページ数が嵩みました。

また作画面でも、色々とクオリティアップのために試行錯誤した末いつもより時間も多めにかかってしまい、印刷料金2割引の期日に間に合わせる予定だったところを、1,2日ほど遅れてしまいました。ただその分、自分の同人作品としては、少なくとも作画面においては過去最高の出来になったと思っておりますので、ご堪能頂ければ幸いです。

もちろん例大祭に出るのも初めてなワケですが、この時期は油断しやすいですね。本当なら冬コミが終わってすぐに始めなければならないところをいつついダラダラとして引き伸ばしてしまいがちです。気づいた頃には時間がなくて、最後はペンが握れないほど手を痛めながらも何とかギリギリ完成まで漕ぎ着けました。

実はこの続きの話や、世界観についても色々と考えております。もし今回ご好評頂けたら、続編を描いてみたいと思っております。皆様、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

もしご意見・ご感想など頂ける際は、メールやweb拍手等などのような形でも構いませんので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

それでは、またお会いする日まで。

発行日：初版2011年3月13日

発行者：水龍敬

発行サークル：ありすの宝箱

印刷所：緑陽社様

Special Thanks : 理人 WMECastリスナーの皆様

<http://www.mizuryu.jp/>